

みんなで元気・本気・勇氣

平成30年 8月31日 発行者 庭塚小学校長 渡邊かほる

2学期は、チャレンジそしてトライ&エラー!

2学期始業式の校長講話では、まず夏休み中に、命に関わる大きな事故やけがをしないという約束を守った子どもたちを褒め、2学期みんなで頑張っていくことを提案しました。

【子どもたちに話したこと】

庭塚小学校のいつもの合い言葉は、「みんなで本気・元気・勇氣を見せる」

庭塚小学校のいつもの約束は、「自分が嫌なことは人にしない。(自分や友達の心や体を傷つけること)」

更に、2学期に付け加えたいことは「いろんなことにチャレンジ!トライ&エラー!」です。

みなさんは、いろいろな力をもっています。まだ発揮されてない力の方が多いので、遠慮しないでいろいろなことにチャレンジして、もっている力をどんどん発揮しましょう。そしてトライ&エラーの考え方で、失敗を恐れず、失敗してもまた挑戦していきましょう。

運動や計算力、漢字を書くこと、音楽・図画工作・読書・掃除・意見を言うこと、考えることなどに前向きにチャレンジする姿を求めています。



【2学期のめあてを発表する5年生】

◇校長講話を聞いての感想を紹介します◇

私は校長先生の話聞いて思ったことは、夏休み明けがしてしまったが病気や事故などに遭わないで暮らしていたのでよかったと思った。

2つ目は、「本気・元気・勇氣」に忘れずに2学期過ごしたいと思った。夏休み明けなので気が抜けている部分があるので、3つの言葉を忘れずに過ごしたい。

3つ目は、何事にもチャレンジすること。1学期より発表をしていないので、2学期は積極的に意見を言っていきたい。

私はこの3つの事を中心とした学校生活を送ってきたい。
(6年 二瓶 柑那)

「トライ&エラー」という言葉は、いいと思った。なぜかという、エラーしても大丈夫と意味と言うことを聞いて、安心したからだ。
(6年 渡邊 寛輝)

「本気・元気・勇氣」に追加して「チャレンジ」という言葉が入った。私は、失敗するのいやで、あまりチャレンジできなかったけれど、次からは、いろいろなことにチャレンジしたい。

夏休みも、元気にけがなく過ごすことができてよかった。
(6年 阿部 心夏)

みーつけた!
PTAの皆さんの
元気・本気・勇氣

吾妻地区小中学校
PTA連絡協議会
親善球技大会

8月27日(日)、野田中学校において、PTAのソフトボール・バレーボールの大会が行われました。庭塚小PTAチームは、惜しくも決勝・3位決定戦に進めませんでしたが、お互いを掛け合って、楽しみながらプレイする姿に、感動しました。そして、最後に撮った集合写真は、優勝チームに負けなくらいのステキな笑顔でした。また、子どもたちや保護者の皆さんも応援に来てくださいました。選手の皆さん、応援してくださった皆さん、ありがとうございました。



【バレーボールチーム】



【ソフトボールチーム】

おまかせ

9月3日より3年生・4年生に転入生が入り、さらに庭塚小の仲間が増えます。とても嬉しいことです。仲良く認め合って、生活していきます。よろしくお願いいたします。